



石ヶ瀬小学校だより

2020年 12月8日(火)

いしがせ

URL <http://www.obu-c.ed.jp/ishigase-e/> E-mail ishigase-e@obu-c.ed.jp



石ヶ瀬地区から優しい安全な街づくりに挑戦しませんか

校長 松山 靖

構内の桜やイチョウ、ユリノキはすっかり葉を落とし冬支度を始めました。寒い冬の足音が近づいてきました。冬休みも待ち遠しい時期ですが、これからの時期、新型コロナウイルス予防と同時にインフルエンザの予防の対策にも十分に気を付けてください。

先月、交通事故0の日の朝、地域の方とお話をさせていただく機会がありました。そこで、JAFの「信号機のない横断歩道」の一時停止率調査結果が話題になりました。この調査によると、一時停止する車は全国平均で21.3%でした。見方を変えると「約8割の車が横断歩道で止まらない」ということです。交通ルールでは横断歩道に近づいた車は横断しようとする歩行者がいる場合、その手前で停止しなければなりません。横断歩道における歩行者優先です。日本はゴミが落ちている場所も少なく、おもてなしの精神やマナーのよさを外国の人から賞賛される機会がよくありますが、あるニュースで外国の人が「日本の横断歩道はとても危険だ」と言っていました。8割の車が止まらないのでは、確かにその言葉にも納得です。その調査で、全国で最も停止率の高い県は長野県で72.4%でした。なぜこんなに長野県の停止率が高いのか、その理由の一つをニュースで紹介していました。長野県では、横断する子どもたちの多くが、横断歩道で止まってくれた車の運転手にていねいなお辞儀をして横断していました。素敵な光景でした。残念ながら愛知県の停止率は32.5%で7割近い車は停止しないのです。残念な現実がここにあるように感じました。

石ヶ瀬小学校の通学団の班長の中には、交差点や横断歩道でお辞儀やあいさつがしっかりできる子たちがたくさんいます。この素敵な習慣は、毎日のあいさつの習慣を大切にしていけることで、何気なくできるようになると思います。地域の方も素敵な子どもたちに出会うととてもうれしくなり、「つい次も止まってあげたくなる。さらに欲が出て横断する子はいないか、と探すこともある。」と教えてくださいました。そこで、「横断歩道での車の一時停止と子どもたちのあいさつやお辞儀を石ヶ瀬地区から広げていきましょう」と話が盛り上がりました。まずはいしがせっ子のみんなが元気よくあいさつやお礼ができるようにすることから始めましょう。1月には児童会企画の「あいさつすごろく」が始まります。みんなで元気にあいさつをして大いに盛り上げ、あいさつを習慣にしていきましょう。いしがせっ子が大人になったとき、石ヶ瀬地区が全国に自慢できる優しい安全な街へとなっていたらとてもうれしくありませんか。年末は交通事故も多くなります。保護者の皆様、地域の皆様、ぜひ横断歩道での一時停止にご協力をお願いします。

さて、12月10日の「世界人権デー」に合わせ、12月4日～10日は「人権週間」です。学校でも朝会や道徳の授業で、皆さんと「思いやりの心」や「大切ないのち」についてじっくり考えていきたいと思っています。毎朝、正門付近や南門であいさつをしていると素敵な出会いがたくさんあります。いしがせっ子が元気なあいさつをしてくれます。「今日も一日がんばろう」という気持ちになります。低学年の子たちの背中に手をかけて登校する高学年がいます。けがをした低学年の子をみんなではげましながら登校し、足を洗って保健室まで連れてきて治りようが終わるまで不安に寄りそってくれた班長がいます。そして、通学団で一緒に来られない低学年の子に半年以上ずっと付き添いながら、二人でゆっくり歩いて登校する班長がいます。私にとっては毎朝が感動です。相手の気持ちを考えて行動するとは、こういうことではないでしょうか。朝会では「本当の思いやり」という小学4年生の作文を紹介しました。素敵な子が石ヶ瀬小学校にはたくさんいます。もっと「思いやりの心」が通い合う素敵な石ヶ瀬小学校にみんなの力でしていきましょう。

冬が近づき新型コロナウイルスの感染拡大がなかなか治まりません。学校でもこの先の活動や行事等もこれまで通りポストコロナを意識した対応を進めてまいります。今月は12月16日(水)から個人懇談会が始まります。寒い中、保護者の皆様には御足労をおかけいたしますが、検温や手指消毒にご協力いただきますようによろしくお願いいたします。



10月から3回にわたり、PTA 役員、委員、PTA 有志の皆様によって、**トイレ掃除**を行いました。毎日使うトイレなので、児童はきれいになったトイレに大喜び。そして、トイレ掃除を終えた PTA の皆さんも、子どもたちの喜ぶ顔が嬉しいと、にこにこ・・・。

トイレ掃除は、コロナ禍で新たに生まれた PTA 活動ですが、よりよい PTA 活動について考える機会にもなりました。

12月4日(金)、第2回**学校評議員会**が行われました。学校評議員会は地域や保護者の代表の皆様 5 名が委員を務められ、意見や助言をいただく会です。

校長から、コロナ禍での学校生活の様子をお伝えするとともに、授業、新しくできた石輝門、駐車場等を見ていただきました。委員の皆様からは、修学旅行や健康面での質問をいただきました。また、寒くなって、登下校中、ポケットに手を入れて登校する児童が増えてきたとのお話もありました。次回は2月に行われる予定です。

令和3年度の課外活動について

小学校陸上競技大会は、令和3年度以降廃止となりました。それに伴いまして、来年度以降、課外陸上クラブの募集は行いません。なお、サッカー、バスケットボール、金管バンドの募集は行う予定です。

令和2年度 学校評価について

令和2年度の学校評価について、本年度より、インターネットを介して、スマートフォンや P C での回答をお願いしております。すでに、半数以上の保護者の皆様に回答をいただいております。まだの方は、12月15日(火)までに回答をいただきますようお願いいたします。スマートフォンや P C でのご回答を希望されないご家庭につきましては、これまで同様、ご回答用紙を配付させていただきます。また、懇談会の折に回答のお手伝いをさせていただくことも可能です。担任までお申し出ください。保護者の皆様とともによりよい石ヶ瀬小学校を作るべく、学校評価を生かしていきます。ご協力、よろしくお願いいたします。

この件についてのお問い合わせは、教頭 澤田まなみ までお願いします。

タイトルの写真：横断歩道であいさつをするいしがせっ子